



2630 Nakatsugawa Center Rotary Club

築こう更なる友情

サブテーマ : 深めよう信頼と絆
広げよう友情の輪

2011～2012年度 RIテーマ



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

2011年7月25日 No.1662

本日のプログラム

1. 開会点鐘
2. Rソング斉唱
3. ゲスト・ビジターの紹介
4. 会長の時間
5. 食事と交歓
6. 出席率・スマイルボックスの発表
7. 委員会・幹事報告
8. 就任挨拶(三大活動委員長)
9. 前年度決算報告
10. 閉会点鐘

今後のプログラム

- 8/1 ガバナー補佐公式訪問
- 8/8 納涼家族例会
- 8/15 特別休会(1)
- 8/23 ガバナー公式訪問(3クラブ合同)

前回の出席率

7/11	84.44%(37/45)
会員総数	45名
出席免除者	2名
7/4 補正	88.89% (40/45)

Rレート変更のお知らせ

\$1 = 82円(現行)

80円(8/1から)

会場設営

7月度: 役員・会計

8月度: 親睦活動

会長の時間

点鐘の優先順位と会長エレクトの役割

先日、あるパスト会長に「会長の時間は3回くらいこなすと落ち着いてくるから、鷹見君も気長に行けよ」とアドバイスを受けました。今日は今年度の第二回目を迎える例会であります、まだまだ緊張しております。

8日に東濃分区の第一回会長・幹事・事務局連絡会議に出席してまいりましたが、市岡孝之ガバナー補佐が申されるには「点鐘は会長が打つが会長不在の時の優先順位は副会長・直前会長であり、開会の時は力強く閉会の時は優しく打つのが基本」との教えを頂きました。

会長エレクトについては、点鐘の権利も会長代理の役もなく例会中は、只座っているだけでよい。一年間黙って座っていることによってエレクトは磨かれ、来年の会長として成長するのではないか。



お知らせ

幹事報告・納涼家族例会(8/8)



ロータリー財団
委員長 熊崎君

祝! 丸山充信君
18年連続皆出席表彰



曾婉珍(ソウエンチン)さんに
米山奨学金の進呈が行われました

四つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

【発行責任者】

会長 鷹見憲三
幹事 堀正勝
会報 吉村浩平
(原稿送付先:
yoshimura@systemy
o.co.jp)

例会場: 中津川商工会議所

例会日: 月曜日 12:30 ~ 13:30

事務局: 中津川商工会議所 3階

TEL: 0573-66-7301 (事務局)

携帯: 090-1283-8618 (堀幹事)

E-mail: info@2630ncrotary.org

URL: <http://www.2630ncrotary.org>

中津川 RC 会長 吉村敏博 様 挨拶

本日は、中津川センターロータリークラブに就任挨拶に参りました。
中津川ロータリークラブ会長、吉村敏博、幹事、加藤景司でございます。
どうぞよろしくお願いいたします。



我々の先輩が 53 年前、燃えるような思いを持ちクラブを創設し、
さらに 38 年前には貴クラブが発足したわけであります。その時の熱い思い、
初心を忘れずにクラブの運営をやってまいりたいと思います。

さて、貴クラブにおかれては長年の懸案であった米山奨学生の受け入れを本年度から 2 年にわたり、なされるということで、事業のつつがない成功をお祈りいたします。

さて、我がクラブの今年の重点は R.I 会長の博愛の精神、そして震災後の日本を建て直すというために、
我らロータリアンが「一人から、地域から、世界へ奉仕の輪を広げる」というテーマにさせていただきました。
各委員会はそれに基づき震災をテーマに講演会を行う。あるいは、地域の職業をテーマに中学校への出前講座、
三重ロータリーとの交流、スリランカ国との世界奉仕事業等を実施して参ります。
どうか、この一年、よろしくお願いいたします。

四大奉仕委員長 挨拶



クラブ奉仕委員長
伊藤 博行君



職業奉仕委員長
郷原 基幸君



社会奉仕委員長
堀 務君



国際奉仕委員長
丸山 充信君

クラブ奉仕委員長 伊藤 博行

基本方針

会長方針のもと、その補佐役として各委員長、又会員とのパイプ役としての責務を計り、
充実したクラブ運営に寄与する。

事業計画

会長の公職としての立場から、その補佐としてクラブ運営時のスムーズな流れを作り、
会員相互の積極的な事業参加を促す。

職業奉仕委員長 郷原 基幸

皆さんこんにちは、本年度職業奉仕委員長の郷原です。一年間宜しくお願い致します。
入会以来 三年間親睦委員会を務めさせて頂き皆様には何かとお世話になり大変有難うございました。
本年度は職業奉仕委員長として活動させて頂きますが、右も左も分からないままのスタートになりますが、皆様
のご指導を宜しくお願い致します。

職業奉仕委員会のあり方について私なりに前回の地区大会において職業奉仕委員会の各クラブの活動状況をお
聞きした中では、圧倒的に多かったのが出前講師や職場見学等でした。

この活動事態は大変意味のある活動であるのは私自身も認識していますが、地区大会の時にロータリーの職業奉
仕の根幹は何かと言うお話を聞いた時に、なるほどそういう事だったのかと私自身も少し勘違いをしていた事が
分かりました。

したがって今年度は、職業奉仕の根幹について委員会と皆さんで今一度認識出来るような事業を行って行きたい
と思いますので、お付き合いの程宜しくお願い致します。

社会奉仕委員長 堀 務

皆さん こんにちは

2011～2012 年度 社会奉仕委員長を仰せつかりました堀務です。委員会は 3 名で行います。
副委員長に 伊藤隆君 委員には小木曾孝司君です。予算は 35 万 内訳は、各種協賛金(年間)25 万
実質予算の移動例会 昼食代・45 人分の 2 日と講師の方へのお礼(品代)が 10 万 合計 35 万円となります。
(次面につづく)

(前面からの続き)

基本方針

ロータリーとは「人道的な奉仕を行い、全職業界における道徳水準の高揚を奨励し、全世界に善意と平和を気づくために貢献する。」を基本方針とする。

事業活動

例会において専門的かつ人道的奉仕活動への卓話を開催する。
移動例会において 専門職より学び取り、奉仕の高揚に務める。

事業計画

- 第一案 8月29日 卓話(仮称)原発を深く知ろう「専門家出前講座」 予定
- 第二案 10月末・11月 移動例会中津川ふるさと芸能文化祭発表会参加予定
- 第三案 2月 移動例会 中日新聞中津川工場見学会 予定

我がセンターロータリークラブのメンバーの中には、東濃圏の文化活動に貢献されてみえる方が多く居られます。益々のご活躍を期待するものであり、またこれは全メンバーの誇りであります。よって文化活動への大発展への一助との思いで文化活動への参加を行って参りたいと思います。

皆様 ご協力の程 よろしくお願い申し上げます。

国際奉仕委員長 丸山 充信

本年度国際奉仕委員会の抱負は新莊扶輪社創立35周年への協力が第一です。
本年度RI会長テーマ・強調事項は家族・継続・変化と発表されています。この強調事項を私たち国際奉仕委員会に当てはめると「新莊扶輪社との家族的付き合い」「限りなく継続的な姉妹提携」「その時代に合った姉妹提携のあり方」ではないかと思えます。

事業計画として

1. 新莊扶輪社へ東日本大震災の義援金に対してのお礼を兼ねた表敬訪問を国際奉仕委員会として企画立案して10月頃には実施したい。
2. 新莊扶輪社35周年について：本クラブ会員一丸となって協力する。
新莊扶輪社表敬訪問団の受け入れ。新莊扶輪社として11月に計画中。
新莊扶輪社35周年記念事業(植樹事業)(2012年旧正月1月23日)
本クラブ会員の多数の事業参加を新莊扶輪社が望んでいるので応える必要がある。旧正月の前の週を計画中とのことで有りますが台湾政府の植樹の認可が下りてから決定とのこと。
新莊扶輪社35周年記念式典 2012年3月末の日程で計画中。
姉妹提携の再調印：記念式挙行時行う。
3. 本クラブの会員紹介の再整備。新莊扶輪社35周年訪問に備えて。
米山奨学について他クラブは国際奉仕委員会も手伝っているようなので、本年度国際奉仕委員会として出来ることを行いたい。



- ・本年度中津川ロータリークラブの会長、幹事に就任しました。1年間お世話になりますが、何卒宜しくお願いします。 中津川ロータリークラブ 会長 吉村敏博 幹事 加藤景司
- ・中津川ロータリークラブ吉村会長、加藤幹事歓迎致します。1年間宜しくお願いします。
米山奨学生・曾婉珍(ソウエンチン)さん歓迎します。
4大奉仕委員長さん1年間の抱負宜しくお願いします。 会長 鷹見憲三 副会長 伊藤博行 幹事 堀 正勝
- ・中津川RC吉村会長・加藤幹事、ご就任おめでとうございます。1年間ご苦労様です。
尚、中津川市初めての米山奨学生・曾婉珍さんの御支援も宜しくお願い致します。 カウンセラー 可児豊司
- ・吉村会長・加藤幹事ようこそお越し下さいました。 鈴木捷也
- ・吉村敏博さん、加藤景司さん今年の活躍期待しています。お二人の奥様には、学校法人恵峰学園理事を務めてもらっています。 丸山充信

(次面につづく)

(SmileBox つづき)

- ・本日は、2011～2012年度社会奉仕委員会が発表します。皆様のご協力を宜しくお願い致します。 堀 務
伊藤 隆
小椋一朗

- ・中津川センターロータリークラブの皆様には、入会以来27年間大変お世話になりました。感謝申し上げます。一身上の都合により退会させていただきますが、会員の皆様のご健勝とご多幸を祈念しております。 中谷武雄

- ・S A Aの小倉さんにお世話になりました。納涼例会のアトラクションの出演者の方との打ち合わせという名目で、たくさんのお酒をご馳走になりました。有難うございました。 堀 正勝
堀井弘之

- ・連続皆出席18年を頂きました。20年まであと2年頑張ります。 丸山充信

- ・恵那医師会会報新年号に載せた雑記を、鈴木捷也さんに見せたら、ロータリーの会報にも紹介されました。稚拙な文章ですが、宜しかったら読んで下さい。 赤座 薫

- ・孫娘が1年間の留学生生活を終えハンガリーより本日帰国します。9月よりもう1度高校3年生です。尚、もう一人の孫娘、米山奨学生の曾婉珍(ソウエンチン)さんと共に我が身の廻りが楽しくなりそうです。 可児豊司

- ・議会便りが出来ました。ご一読下さい。 鷹見憲三

- ・前回、無断欠席を致しました。 鷹見幸久

- ・早退します。 小椋一朗

未来予想図 (前回からの続き)

医療法人社団日新会 城山病院 赤座薫

エレベーターは20人程が乗れる広さで、動き始めると、今から地底探検が始まるのではないかと感じたのは、自分だけではなかっただろう。一瞬、小学生のときに何度も読んだ冒険小説を思い出した。ホームに降り立った感覚は不思議であった。まるっきり線路が見えない。LEDライトに照らされた灰色の長い廊下の両側には、いくつもの扉のある白い壁が続いていた。6時13分だ。皆、少年のようにそわそわしながら耳をそばだてている。唯一何度も乗車経験がある鶴川先生の、ゆっくりとお腹をさすっている仕草には、余裕を感じさせるものがあった。妙齡な女性の声と思われるアナウンスの後、遠くから何か大きなものが急速に接近してくる重圧感を察知したが、それは次第に薄らいだ。しばらくして壁のドアが開いた。その向こうにリニア新幹線が現れた！まるでご主人様を迎えに来たドラゴンが横たわっているように思えた。皆は、その横腹からそそくさと乗り込み、それぞれの指定席に座った。発車時の感覚は非常にスムーズで、注意していてもよく分からなかった。車中は殆どトンネルのため、景色を拝むことはできないがシートの背面は、有機ELディスプレイが貼って(?)あり、とりあえずNHKのニュースと連続テレビ小説を字幕スーパーで見ることができるようになっていた。隣に座った勝先生のお孫さんは、アメリカに行く際は、セントレア空港ではなく、中央新幹線経由で羽田空港から飛ぶほうが、便数も多くて便利だと言っていたそうだ。確かにそうに違いない。後ろの席の、稀田先生が、先程から自分に何か話しかけてこられるが、予想以上に風切音が大きいためか、聞き取りにくく何度も、何度も聞き返しているうちに品川に到着してしまった。あつと言ふ間の出来事のように思えた。停止したら稀田先生の声がよく聞こえるようになった。

「おじいちゃん、おじいちゃん、こんなところで寝てると風邪ひくよっ！」

「おじいちゃん、おじいちゃん、こんなところで寝てると風邪ひくよっ！」

「おじいちゃんてばあ！あけましておめでとようだよっ！」

えっ！ えええっ？